

原子力安全条約第9回国別報告書への質問への回答（案）（2回目）

令和5年1月18日
原子力規制庁

1. 趣旨

本議題は、原子力の安全に関する条約（以下、原子力安全条約）日本国第9回国別報告書に関して他国から提出された質問のうち、原子力規制委員会の回答案及び国別報告書の修正の了承について諮るものである。

2. 概要

原子力安全条約のレビュープロセスでは、ガイドラインに基づき、締約国は他国の国別報告に関する質問を提出し、自国の国別報告に関して提出された質問に回答することが求められている。

今般、日本に対して計150の質問又はコメントが提出された。回答の提出期限である2月17日までに回答（英文）を条約事務局あて提出するため、別添1及び別添2の回答案について了承していただきたい。

また、他国からの質問への回答を作成する過程で、原子力安全条約日本国第9回国別報告書の誤りを認めたため、別添3のとおり修正することについて了承していただきたい。

<別紙一覧>

別紙1：原子力安全条約第9回国別報告書への質問への回答案（その1）
（非公開）

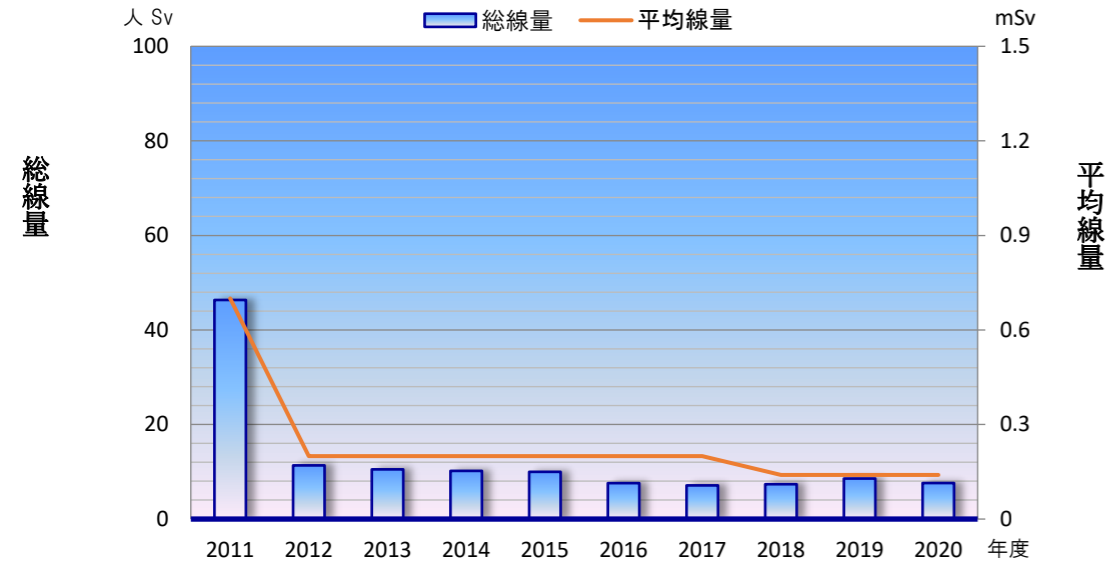
別紙2：原子力安全条約第9回国別報告書への質問への回答案（その2）
（非公開）

別紙3：日本国第9回国別報告書の修正案（公開）

図15-1、図15-2及び図15-3を下記のとおり修正する。

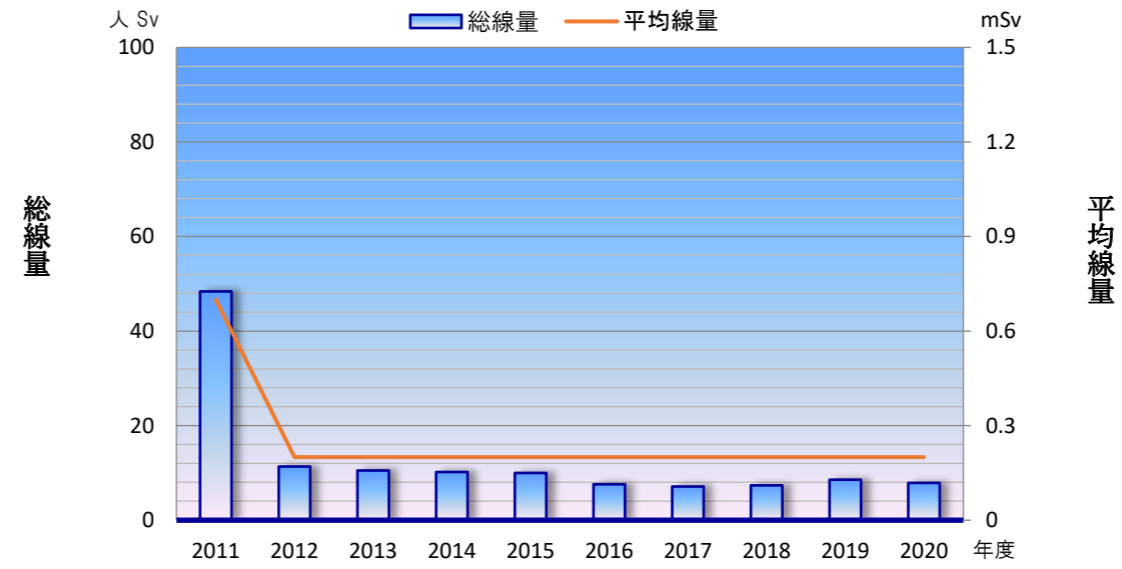
誤 (p.75 ~ 76)

図15-1 総線量と平均線量の推移



正 (p.75 ~ 76)

図15-1 総線量と平均線量の推移



入力値

年	総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)
2011	46.34	0.7
2012	11.35	0.2
2013	10.51	0.2
2014	10.19	0.2
2015	9.99	0.2
2016	7.6	0.2
2017	7.12	0.2
2018	7.37	0.14
2019	8.57	0.14
2020	7.62	0.14

図15-2 気体廃棄物(放射性希ガス及びヨウ素131)の放出量の推移

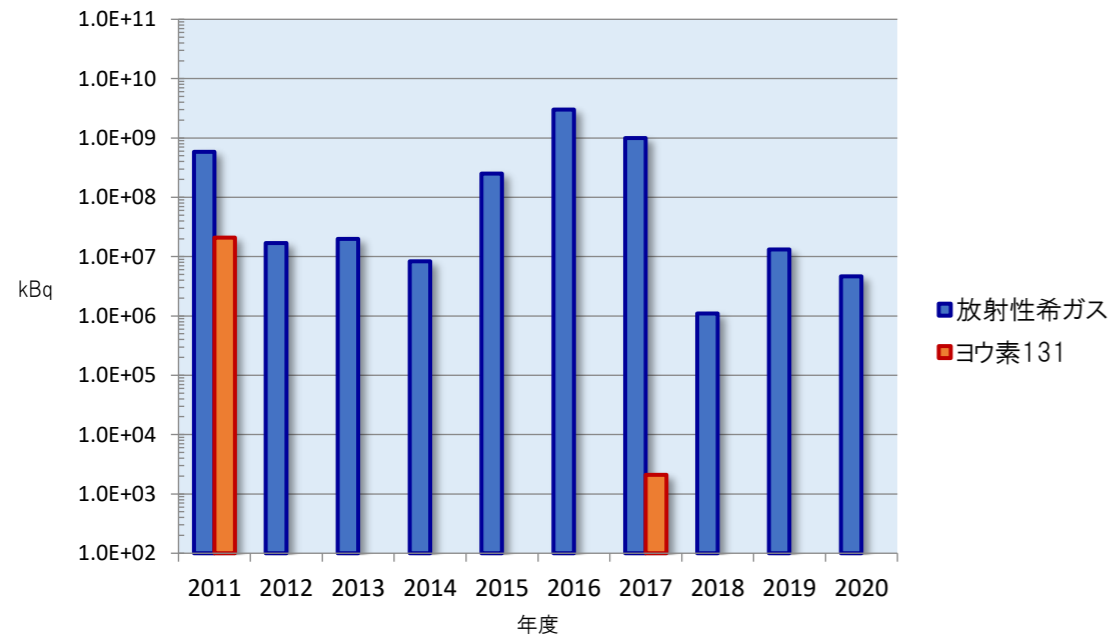
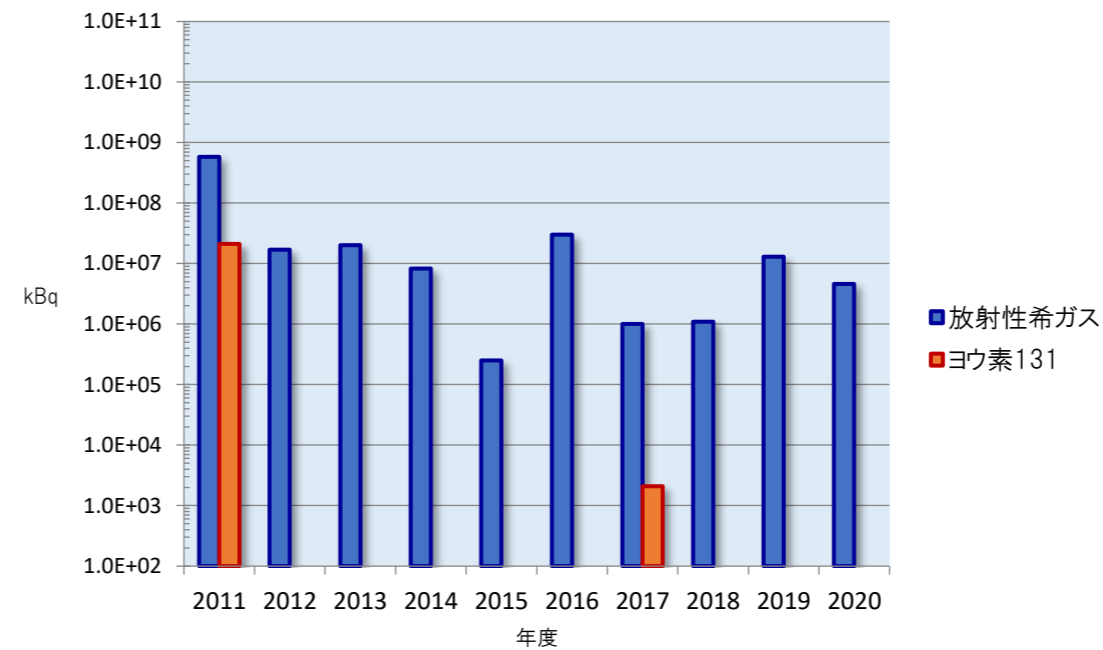


図15-2 気体廃棄物(放射性希ガス及びヨウ素131)の放出量の推移

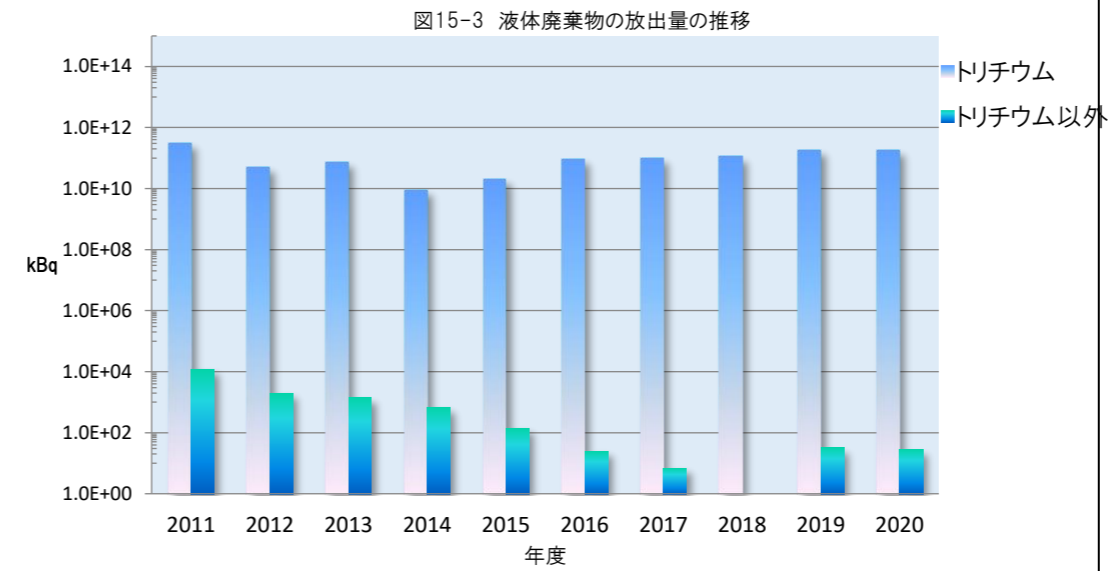
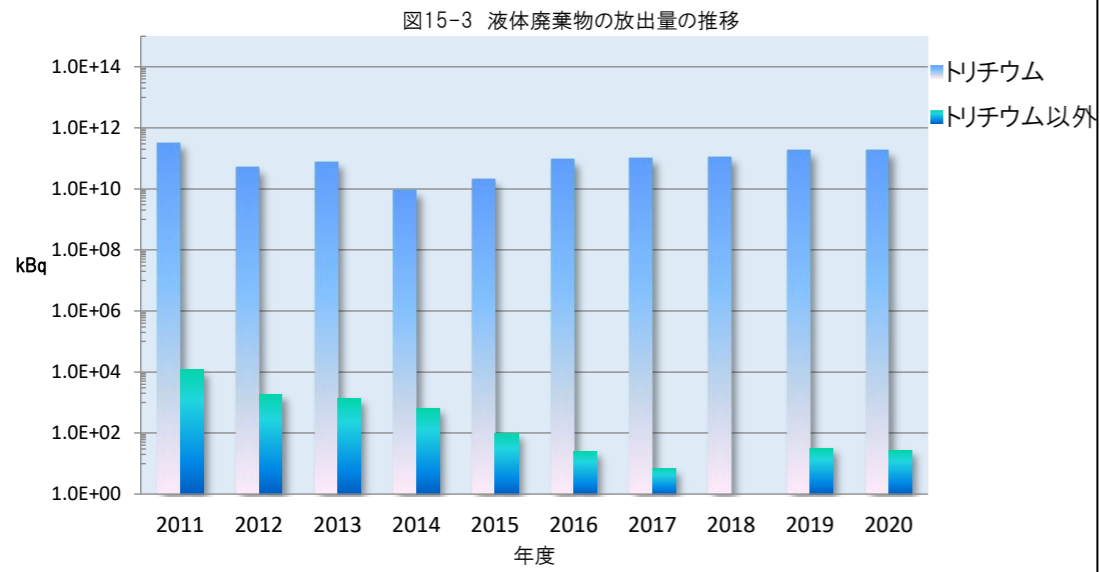


年	放射性希ガス	ヨウ素131
2011	5.80E+08	2.10E+07
2012	1.70E+07	0
2013	2.00E+07	0
2014	8.30E+06	0
2015	2.50E+08	0
2016	3.00E+09	0
2017	1.00E+09	2.10E+03
2018	1.10E+06	0
2019	1.32E+07	0
2020	4.64E+06	0

誤 (p.77)

正 (p.77)

入力値



年	トリチウム以外 (kBq)	トリチウム (kBq)
2011	1.20E+04	3.10E+11
2012	1.90E+03	4.90E+10
2013	1.40E+03	7.30E+10
2014	6.70E+02	8.70E+09
2015	1.00E+02 →1.40E+02	2.00E+10
2016	2.50E+01	9.10E+10
2017	6.90E+00	1.00E+11
2018	0	1.10E+11
2019	3.20E+01	1.80E+11
2020	2.80E+01	1.80E+11